

info

インフォメーション

メディカル デザインアワード 2010

コンセプト●医療、デザイン、産業界の壁を超え、健康・医療・福祉ビジネスに関わるすべてのモノ・コトを対象に、超高齢社会におけるよりよい商品やサービスを産み出し国内外に発信することを目指す
応募期間●1/15(土)～3/31(木) 必着(審査結果は4月初旬に通過者のみに通知、1次審査通過者は2次審査用に補足作品等を作成の要あり)

課題部門●

移動部門:移動体の活用アイデア、セグウェイ動力源を活用した医療分野でのマシンデザインなど

入院生活部門:新しいパジャマ、院内作業員ユニフォームのデザイン、サービスデザインなど

情報部門:来院者のための映像コンテンツ、待合室を使った情報プラットフォームの企画など

介護部門:医療と介護の情報共有化のアイデア、医療・介護をつなぐサービスシステムなど

在宅医療部門:安全で快適な在宅医療に必要な製品のアイデア・使い方の工夫など

特別部門:臨現場における輸液ラインの管理・実施方法の工夫 *医療従事者限定

応募資格●団体・グループ・個人いずれも可、年齢・性別・国籍不問(ただし、日本語の理解が必要)

応募費用●無料

問い合わせ●MDA 運営事務局

*2月19日(土)に東京都看護協会で「看護現場をデザインで考えるワークショップ」を開催!

FAX 03-6459-3961

<http://mda.medithink.co.jp/outline>

国際看護師協会 東京大会記念奨学金 平成 23 年度奨学生募集

【大学院奨学金】

貸与の目的●わが国の看護を発展させ、国民への看護サービスを更に向上させる目的をもって看護の理論的、実践的教育研修を受ける看護職員に対し奨学金(学費及び生計費)を貸与

願書提出期間●1/7(金)～3/19(土) 必着

奨学生資格●保健師助産師看護師法による保健師・助産師又は看護師の免許を有し、心身ともに健全な者で、次に該当する者であること。かつ、他の奨学金を受けていないこと

①学校教育法第62条に規程する大学院における保健看護に関する課程に在学する者(入学許可をされた者を含む)

②国際看護師協会東京大会記念奨学金(以下基金)の理事長が、第1号に掲げるものと同程度の教育機能を有するものと認めた教育課程に在学する者(入学許可をされた者を含む)

注: 国外の大学院については保健看護に関する博士課程に在学する者に限る

③日本国籍がない場合、在留資格が「法廷特別永住者」「永住者」「日本人の配偶者等」「永住者の配偶者等」「定住者」のいずれかであること

貸与期間●修士課程は1年間、博士課程は2年間(年度は申請者が選択)

貸与金額●総額180万円以内

奨学金返還●大学院修了の翌月から起算して6か月より第1回返還を開始。全額無利子を一括または割賦にて定められた期間内に(詳細はホームページ参照)

願書取得方法●

①郵便

住所氏名を明記し90円切手を貼った返信用封筒(定型縦長・長3)を事務局まで(表に「大学院生奨学金」と明記)

②ホームページ(<http://www.icn.or.jp/>)よりダウンロード

【石橋美和子がん看護 CNS 奨学金】

貸与の目的～願書取得方法●上記1に同じ(ただし、願書申込封筒の表に「がん看護 CNS 奨学金」と明記)

【認定看護師教育課程奨学金】

貸与の目的●臨床における看護実践能力の高い看護師を養成するための認定看護師教育課程受講者を対象に奨学金を貸与

願書提出期間●

《第1回》2/10(木)～3/19(土) 必着

《第2回》6/13(月)～7/23(土) 必着
奨学生資格●保健師助産師看護師法による保健師・助産師または看護師の免許を有し、心身ともに健全な者で、次に該当する者であること

①認定看護師教育課程に受講を許された者、又は在籍している者

②認定看護師教育課程修了後、保健医療分野の現場に2年以上就業する意思のある者

③日本国籍がない場合、在留資格が「法定特別永住者」「永住者」「日本人の配偶者等」「永住者の配偶者等」「定住者」のいずれかであること

④他の奨学金を受けていないこと

貸与期間●認定看護師教育課程の正規最短就業期間を限度とする

貸与金額●総額120万円以内

奨学金返還●教育課程修了の翌月から起算して3か月後に開始、全額(無利子)を一括または割賦にて24か月以内に

願書取得方法●

①郵便

住所氏名を明記し90円切手を貼った返信用封筒(定型縦長・長3)を事務局まで。(表に「認定看護師教育課程奨学金」と明記)

②ホームページ(<http://www.icn.or.jp/>)よりダウンロード

詳細●ホームページ参照

事務局(共通)●国際看護師協会東京大会記念奨学金

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 5-8-2 日本看護協会ビル 6F

担当●井上

TEL 03-5778-8297

FAX 03-5778-8298

E-mail itcs@mxl.alpha-web.ne.jp

<http://www.icn.or.jp/>

山梨県立大学 看護実践開発研究センター 緩和ケア認定看護師 教育課程開設

開講期間●6～12月

出願期間●2/7(月)～28(月)

選考試験●3/19(土)

定員●30名

出願書類●ホームページよりダウンロード

問い合わせ●事務局

〒400-0062 山梨県甲府市池田 1-6-1

TEL 055-253-7780

FAX 055-253-7781

<http://www.yamanashi-ken.ac.jp/modules/tinyd29/>

神戸市看護大学 第12回国際フォーラム

日時●2/26(土)
会場●神戸市看護大学ホール(神戸市西区)
テーマ●看護診断とEBCの効力——より良い看護を探索するために
講師●Betty J. Ackley, MSN, EdS, RN
(看護コンサルタント, 元ミシガン州ジャクソンコミュニティカレッジ教授)(通訳あり)
参加費●一般3000円, 学生1000円(当日会場にて)
定員●500名(定員を超える場合は抽選)
申し込み●往復ハガキに住所, 氏名, 電話番号, 一般・学生の別(複数の場合は全員分)を記入のうえ事務局まで 締切1/31(月)申し込み・問い合わせ先●事務局
〒651-2103 神戸市西区学園西町3-4 神戸市看護大学
TEL 078-794-8080

第1回日本看護評価学会学術集会

日時●3/4(金)・5(土)
会場●東京大学本郷キャンパス(東京都文京区)
テーマ●再び歩き始める看護評価
プログラム●講演「わが国の看護に関わる評価の歴史と新学会への期待」草刈淳子, 「管理職の仕事を評価する～チーフナースのコンピテンシー・モデル～」宗村美江子/シンポジウム「クリニカル・インディケータをつかう」司会:岩崎榮, 「感染対策のアウトカムを評価する」司会:操華子/その他/一般演題(口演)/インフォメーション・エクスチェンジ
参加費●
〈2/4〉会員5000円, 非会員1万円, 学生3000円, 懇親会5000円
〈2/5〉会員7000円, 非会員1万2000円, 学生3000円, 懇親会5000円
申込み●メールで参加可能かどうかを確認し, 参加費を郵便振込。2名以上の参加費をまとめて送金する場合は, 払込取扱票の通信欄に参加者の氏名を連記。2/5以降は当日受付での支払い。
振込先●第1回日本看護評価学会学術集会・00150-1-457045
問い合わせ先●事務局
東京大学大学院医学系研究科看護管理学分野
E-mail jane-soc@umin.ac.jp
http://jane.umin.jp/conference.html

LPC 国際フォーラム 2010・サテライトプログラム 新時代のナースに求められるフィジカルアセスメント

日時●3/12(土)
会場●アクトシティ浜松(浜松市中区)
プログラム●「新時代のナースに求められるフィジカルアセスメント」日野原重明(LPC理事長・聖路加国際病院理事長・聖路加看護大学名誉学長) / 「高齢者の脆弱化についてのアセスメント」道場信孝(LPC教育研究部最高顧問) / 「バイタルサインの異常からアセスメントできること」徳田安春(筑波大学附属病院水戸医療教育センター)
定員●500名
対象●看護師, 助産師, 看護教員など
参加費●5000円(資料代, 税込み)
申し込み●FAXまたはメールで受講の可否を確認し, 参加費を郵便振込みのこと
振込先●加入者名(財)ライフ・プランニング・センター・口座番号00150-7-185081
(依頼人欄に〒, 住所, 氏名, 電話番号, 通信欄に勤務先名, 所属を明記。複数申込の場合は一括振り込みし, 全員の氏名, 勤務先, 所属を別途FAX, またはメールを)
問い合わせ●ライフ・プランニング・センター 健康教育サービスセンター
〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-5 砂防会館5階
TEL 03-3265-1907
FAX 03-3265-1909
E-mail lpc_seminar@lpc.or.jp
http://www.lpc.or.jp/

在宅医療助成 勇美記念財団市民講座

日時●3/12(土)
会場●中野サンブラザ(東京都中野区)
テーマ●本音で語る広場 東京「今だから言える介護体験から医療現場に望むこと」
プログラム●第一部「病院から在宅へ医療者に望むこと」/第二部「語り合う集い今だから言える, 言いたい!」
定員●50名
対象●介護経験のある市民の方
参加費●無料
他地域開催予定●
〈熊本〉2/5(土) 〈福島〉4/16(土)
〈茨城〉5/21(土) 〈大阪〉6月初旬

問い合わせ●看護コンサルタント(株)(担当 仲野・片岡)
〒169-0073 東京都新宿区百人町1-17-10 STビル2F
TEL 03-5386-2427
FAX 03-5386-0662
E-mail nakano@e-nurse.ne.jp

2011 認知症と記憶障害セミナー

日時●3/19(土)
会場●東京電機大学神田キャンパス7号館9階901教室(東京都千代田区)
テーマ●新しい認知症と記憶障害のケア, 情報機器などによる生活支援
プログラム●「認知症の病態理解とその対応」三村将(昭和大学), 「高次脳機能障害の現状と支援の問題点」東川悦子(日本脳外傷友の会), 「認知症や記憶障害への情報・生活支援」安田清(千葉労災病院・京都工芸繊維大学), HI研究会「認知症や記憶障害を支援するインタフェース」発表会
対象●当事者, 家族, 医療・福祉・介護, 工学系の方など
参加費●無料, 終了後の意見交換会は1000円
申し込み●京都工芸繊維大学先端ファイブ科学部門(桑原教彰)
FAX 075-724-7494
E-mail kit.media.lab@gmail.com